

第 3 回	最大酸素摂取量 1 踏み台昇降運動、自転車エルゴメーターの体力測定モード
第 4 回	最大酸素摂取量 2 自転車エルゴメーターによる三段階負荷法
第 5 回	循環器実習 1 毛細血管の観察、指尖脈波、パルスオキシメーター、心音
第 6 回	循環器実習 2 血圧・心電図の測定
第 7 回	バーチャルスライドによる組織観察 消化器系及び神経系
第 8 回	上皮組織の観察 1 一重層扁平上皮、単層扁平上皮、移行上皮一
第 9 回	上皮組織の観察 2 一単層立方上皮、単層円柱上皮、多列線毛上皮一
第 10 回	フリッカー検査 1 ークレペリンテスト一
第 11 回	フリッカー検査 2 一書写一
第 12 回	・フリッカー検査 3 データ整理と t 検定による検証 ・バーチャルスライドによる眼球の構造観察
第 13 回	・ギムザ染色による血球観察 1 (バーチャルスライドによる観察)
第 14 回	解剖実習見学の倫理教育と行動上の留意点 (看護学科 定永先生)
第 15 回	1. ペーパークラフトを用いた人体解剖図作成、2. 人体解剖実習見学 (於九州歯科大学) 1 または 2 のどちらか選択
テキスト	実習書を配布する。 青峰正裕他 イラスト解剖生理学実験 (東京教学社) 坂井建雄他 系統看護学講座専門基礎分野 解剖生理学 人体の構造と機能 1 (医学書院)
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	教科書の他、それぞれの実習に即したプリント等を配布する。 坂井建雄他監訳 「プロメテウス 解剖学アトラス」(医学書院) 小澤澁司他監修 「標準生理学」(医学書院) 藤田恒夫他著 「標準組織学 総論」「標準組織学 各論」(医学書院) 坂井建雄他訳 「カラーアトラス 顕微鏡写真で見る細胞組織学」(メディカル・サイエンス・インターナショナル)
課題に対するフィードバックの方法	提出されたレポートの評価にあたっては、オリジナリティー、グラフの描き方、学習意欲、レポートが他人に読まれることへの意識の有無などを主な評価対象とします。 レポートはコメントを付けて返却します。
学生へのメッセージ・コメント	・毎回のレポート作成にあたって、最も重要なことは教科書に書いてあることを探し出すこと。次に参考書、インターネットによる情報検索などによる、関連した学習課題についての自己学習が必要となります。

・実習は一期一会です。極力欠席することがないように努力してください。実習を欠席するとレポートの作成ができないため、その実習のレポート点および出席点が無くなります。気を付けてください。

・他人のレポートをコピーしたことが判明した場合は、カンニングとみなしますので十分注意してください。

